

マグノリア グループホーム 第3回運営推進会議 報告書

開催日	平成30年7月14日（金）13:30～15:00			
開催場所	グループホームマグノリア			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	利用者の家族	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	1名	行政（市長寿社会課）	1名
事業所出席者	施設長		グループホーム職員	2名
	グループホーム管理者			
欠席者	なし			

1. 開会

2. 8月・9月の利用状況報告

利用状況報告について

9/14現在

入居者の状況	入居人数（18名） 男性（4名） 女性（14名）		
	要介護1（1名）	要介護2（5名）	要介護3（5名）
	要介護4（4名）	要介護5（3名）	平均要介護度（3.16）
	年齢（平均 90.9歳） （最若 80歳） （最高 98歳）		

れもんの家～要介護1（1名） 要介護2（2名） 要介護3（2名） 要介護4（3名） 要介護5（1名）

すみれの家～要介護1（0名） 要介護2（3名） 要介護3（3名） 要介護4（1名） 要介護5（2名）

・ 7、8月の状況報告

（女性）7/16 退所

（女性）7/17 入所

3. 事業所活動報告について

（1）月活動状況 添付資料にて説明

（2）職員研修会等

9/4 初級クラス研修（松田） 9/5、6 管理者研修（真壁）

9/7 新人研修（伊東） 9/18 グループホーム部会 9/21 敬老会

9/27 認知症リーダー研修（布廣）

<毎月定例してあるもの>

・ 1日：運営会議 ・ 18日：職員全体会

・ 第3週：介護相談員来所

・ 第2月曜：リスク委員会

・ 第3金曜：サービス向上委員会

・ 第4月曜：在宅サービス課 ・ 通所課合同会議 ・ 月末：GH係会議

4. ひやりハット報告について

(1) ひやりハット（7月：6件、8月：9件）

※ヒヤリハットは事故が起こる前に気付いたこと、起こっても利用者には変化がなかった場合のこと

	転倒 転落	表皮剥離	異食	喉詰め 誤嚥	離所	誤薬	情報共有 ミス	その他	医療 健康	利用者間 トラブル
7月	5	0	0	0	0	0	2	0	0	0
8月	4	2	0	0	0	0	1	2	0	0

(2) 事故（7月：11件、8月：4件）

※事故とは起きてしまい利用者の観察が必要または治療が必要になったこと

	転倒 転落	すり落ち しりもち	喉詰め・誤 飲・誤嚥	誤薬	離所	業務ミス	その他 (表皮剥離)	医療
5月	10	0	0	0	0	1	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	4	0

5. ヒヤリハットと事故について、その他、意見交換

- ・ ヒヤリハットや事故件数が多く大変だと思う。
精神的不安定の方とムズムズ症候群の方の件数が多く対応の難しさについて、状況を説明する。
- ・ 色々な面を持たれた利用者の方を同じ場所で見っていくのかを聞かれる。
一概に、介護度によっての利用制約をするわけにもいかないし、ご家族様の要望もあり、個々に対応している。
- ・ 手のかかる方の専任職員を設ける形にすると、他の方に手が回らなくなるのではと心配の言葉あり。
- ・ 忘薬について詳細な状況説明を行う、いつもしていた事が出来なかった時の臨機応変な対応を望む。
- ・ 広島 of 災害について話され、この近辺のハザードマップについて話す。
自家発電はあるが地下に設置してあり、水害の時には役に立たないが、地震の際は機能する事を説明する。
避難場所についての確認、河川の氾濫時の水害状況等について話し合う。

次回開催予定：平成30年11月16日（金）13：30～